

「男女でつくる元気な和歌山」ポスター 優秀賞作品

☆ 小学生低学年の部



うえのやま あきりさ
上野山 瑛久 さん

(和歌山市立宮前小学校1年)

ぼくのパパはお洗濯が上手です。ぼくの服をほしてくれるから嬉しいです。



さとう たまき
佐藤 多晴さん

(和歌山市立三田小学校3年)

じょうずにかけたと思いました。



しもしし あやね
下西 絢心さん

(和歌山市立三田小学校3年)

おかあさんと、おとうさん、かぞくみんながせんたくをしているところ。

☆ 小学生高学年の部



はたうえ さやか
畑上 紗也佳さん

(かつらぎ町立笠田小学校 6年)

男だから、女だからという変な区別のない社会がいいと思っています。



はらくち ゆい
原口 優衣さん

(和歌山市立宮小学校 6年)

絵の具や、クレヨン、マジックペンなどでカラフルに仕上げました。

☆ 中学生の部



たかい みゆき
高井 美由紀さん
(田辺市立高雄中学校 2年)

デートDVやDVというのは、周りの人に気づかれにくいものだと思います。なので、あえて女の子に涙を流してもらい、本当は「苦しい」という心の声を表現しました。



にしやま みずき
西山 瑞希さん
(田辺市立明洋中学校 2年)

男性も女性もできること、やる仕事を分けて考えないで、お互いに協力していこうという気持ちを表しました。

☆ 高校生の部



いわた かな
岩田 菜奈さん
(私立和歌山信愛高等学校 2年)

決められた生活ではなく、男性も女性も自分自身のやりたいことをやっているというのを表しました。少女は、どうして逆なのかなという私たちの過去の考え方をしています。



けいごし ももこ
慶越 桃子さん
(和歌山市立和歌山高等学校 2年)

女性が安心して働ける、男性が自信をもって家事をできる、そんな世の中になってほしいです。



すとう さくらさん
周藤 さくらさん
(和歌山市立和歌山高等学校 2年)

「任しとき!!」と言えるほどお互いに役割を楽しんでいるという明るい笑顔を描くのが意外に難しかったです。



どい まゆ
土井 真悠さん

(和歌山市立和歌山高等学校 2年)

男女がそれぞれに本当にやりたいこと、できることがきっとあるだろうなと思って描きました。



はきはら めぐみ
萩原 芽未さん

(和歌山市立和歌山高等学校 2年)

男の人にも育児を積極的にしてもらえるような絵にしました。お玉にこだわりました。